

大学生結婚・子育て未来体験支援事業
大学生の子育て家庭訪問体験 学生アンケート結果

神戸新聞社
神戸新聞地域総研

(1)実施概要

対象者：子育て家庭訪問体験事業参加大学生

(初回訪問時の回答を集計、自由記述は2回目以降も記載)

調査方法：各学生が子育て家庭訪問体験をした直後にWEBアンケートで実施

体験の実施期間：2020年7月24日～2020年10月3日

(2)アンケート回答者：延べ人数12名(実数9名)

【属性】※[]内は実数

※神戸大4回生の学生は、昨年度3回子育て家庭に訪問し、今年度は昨年訪問した2家庭にオンラインで再度訪問した。番号11.12に該当する。

※リアル訪問は2人1組、オンライン訪問は1人で訪問した。

(性別)

	人数
女性	12 [9]
男性	0 [0]
合計	12 [9]

(大学別)

大学名	人数
神戸大学	2 [1]
神戸教育短期大学	10 [8]
合計	12 [9]

(学年別)

学年	人数
1回生	8 [6]
2回生	2 [2]
3回生	0 [0]
4回生	2 [1]
合計	12 [9]

【訪問前の意識について】

- ・普段、3歳以下の子どもと接する機会が「よくある」…22% (3頁：問9参照)
- ・活動に参加する前の育児に対するイメージ「育児がうまくできるか不安」…67% (4～5頁：問12参照)



【訪問後の意識について】

- ・今回の訪問により、育児に対する不安が「軽減された」…100% (8頁：問17参照)
軽減されたと回答した学生(全員)の回答内容 (8～9頁：問18)
- ・訪問後に、結婚に対するイメージが「良くなった」…100% (9頁：問19参照)

(3) アンケート質問項目

問1	子育て家庭を訪問した日付を教えてください。	省略
問2	訪問した時間(家庭にいた時間)を教えてください。	省略
問3	あなたの氏名を入力してください。	省略
問4	あなたが所属する大学名、学部・学科名、学年を教えてください。	省略
問5	訪問先のお宅の保護者のお名前を教えてください。	省略
問6	訪問先のお宅のお子さまの性別と年齢を教えてください。	省略
問7	訪問先のお宅のご住所を教えてください。	省略
問8	あなたがこの事業に参加しようと思った理由(動機)は何ですか?率直にお聞かせください。	P3

■あなたの普段の行動や意識についておたずねします。

問9	あなたは、普段、3歳以下の子どもと接する機会がどの程度ありますか?	P3
問10	どんな接し方を経験したことがありますか?あてはまるもの全てを選んでください。	P4

■今回の事業に【参加する以前】の、あなたの意識についておたずねします。

問11	あなたは、一般的に「子ども」が好きなほうでしたか?	P4
問12	今回の体験以前に、「子育て」について、あなたはどのようなイメージを持っていましたか?あてはまるものを【3つまで】選んでください。	P4. 5

■家庭を訪問したときのことについておたずねします。

問13	訪問先では、具体的にどのようなことをしましたか?できるだけ具体的に教えてください。	P5
問14	訪問先には何のおもちゃを持参しましたか。どのようなことを考えて選びましたか?また、子どもの反応はどうでしたか?	P6
問15	実際に子どもと接してみて、どのようなことを感じましたか?どんなことでも結構ですので、具体的にお聞かせください。※(オンライン訪問の場合)前回の訪問と比較して、子どもの成長などは感じられましたか。	P7
問16	今回の訪問で、子どもと関わるのは楽しかったですか?	P8
問17	今回の訪問により、あなたの子育てに対する不安は軽減されましたか?	P8
問18	前問でお答えになった内容について、どのような点についてそう思われましたか?どんなことでも結構ですのでお聞かせください。	P8~9
問19	今回の訪問後に、結婚に対するイメージは変わりましたか?	P9
問20	今回の訪問を経験して、将来的に結婚し、家庭を築くことに肯定的なイメージを持ちましたか?	P9
問21	今後あなたは、子どもと触れ合う機会を増やしたいと思いますか?また、どんなことをしてみたいですか?	P10
問22	今後も、大学生と子育て世帯のマッチング事業を続けていく場合に、どのようなことが必要だと思いますか?今回の経験を踏まえて、要望やご意見などをお聞かせください。	P10

(4) アンケート結果

問1: 子育て家庭を訪問した日付を教えてください。 …省略

問2: 訪問した時間(家庭にいた時間)を教えてください。 …平均 約 2.2 時間

問3: あなたの氏名を入力してください。 …省略

問4: あなたが所属する大学名、学部・学科名、学年を教えてください。 …(2)属性参照

問5: 訪問先のお宅のお名前を教えてください。 …省略

問6: 訪問先のお宅のお子さまの性別と年齢を教えてください。 …省略

問7: 訪問先のお宅のご住所を教えてください。 …省略

問8: あなたがこの事業に参加しようと思った理由(動機)は何ですか? 率直にお聞かせください。

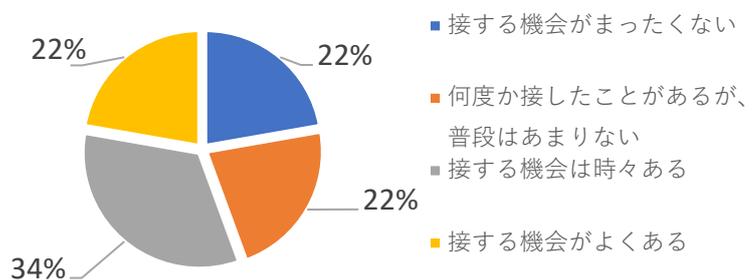
※マークは、2 回目以降の訪問の回答

1	子どもが大好きで、今後保育実習に行く経験の中で役に立つだろうなと思い、参加させて頂きました。
2	普段、なかなか家庭内で子どもと触れ合う機会がないからです。
3	実習前に子どもと触れ合う機会を作りたかったからです。
4	小さい子ども達と関わりたいかったのと、実際のパパさんやママさんに子育てに関する気持ちを聞きたかったから。
5	私自身子どもが大好きで、将来は子どもと関わるお仕事がしたいという目標に向けて、現在は保育士の資格を取るために保育系の大学に通っています。大学では座学が殆どで、実習を除くと子どもと関わることの出来る機会はそう多くはありません。そのため、この機会に是非、一般家庭の子ども、また保護者の方から多くのことを吸収したいと思い参加しました。
6	学校の授業で、先生から聞いて楽しそうだったから。
7	このような普段関わることが出来ない年齢の子どもたちと関わる事が、将来に繋がると思ったから。 また、去年も参加したから。
8	昨年この事業に参加させて頂きました。その中で子ども、そしておうちの方と関わり、声を聞くことで色々な視点から家族という形について考えていきたいと思ったからです。
9※	子どもが好きなため。
10※	ご家庭を訪問し、子どもと関わって子どもたちから学ぶことやお母さん、お父さんからの育児の話など普段あまり聞けないことが聞けるんじゃないかなと思い、参加しようと思いました。
11	子育て家庭とのかかわりを持ちたいと思ったから。 以前関わらせてもらった子どもたちがどのように成長しているのかを知りたかったから。
12※	子どもとかかわる機会を増やしたい。 以前訪問した子の成長した姿を見たい。

■あなたの普段の行動や意識についておたずねします。

問9: あなたは、普段、3歳以下の子どもと接する機会がどの程度ありますか?(SA)

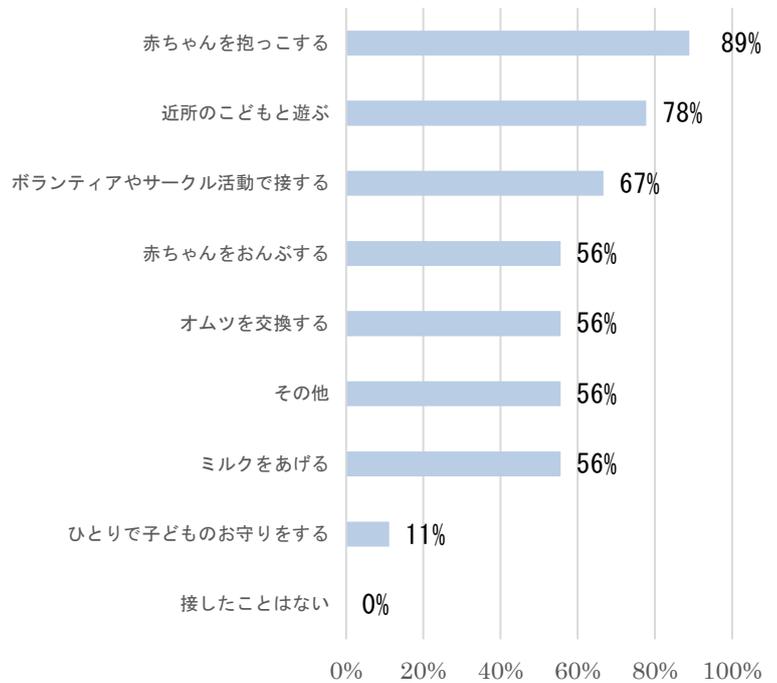
	n	%
接する機会がまったくない	2	22%
何度か接したことがあるが、普段はあまりない	2	22%
接する機会は時々ある	3	34%
接する機会がよくある	2	22%
合計	9	100%



問 10 :どんな接し方を経験したことがありますか？あてはまるものをすべて選んでください。(MA)

	n	%
赤ちゃんを抱っこする	8	89%
近所の子どもと遊ぶ	7	78%
ボランティアやサークル活動で接する	6	67%
ミルクをあげる	5	56%
その他	5	56%
オムツを交換する	5	56%
赤ちゃんをおんぶする	5	56%
ひとりで子どものお守りをする	1	11%
接したことはない	0	0%

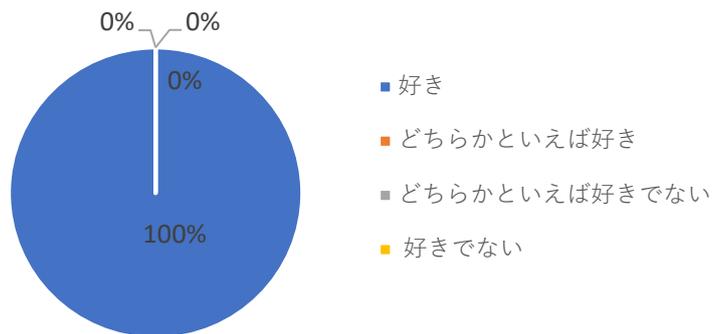
その他の回答：アルバイト



■今回の事業に【参加する以前】の、あなたの意識についておたずねします。

問 11 :あなたは、一般的に「子ども」が好きなほうでしたか？(SA)

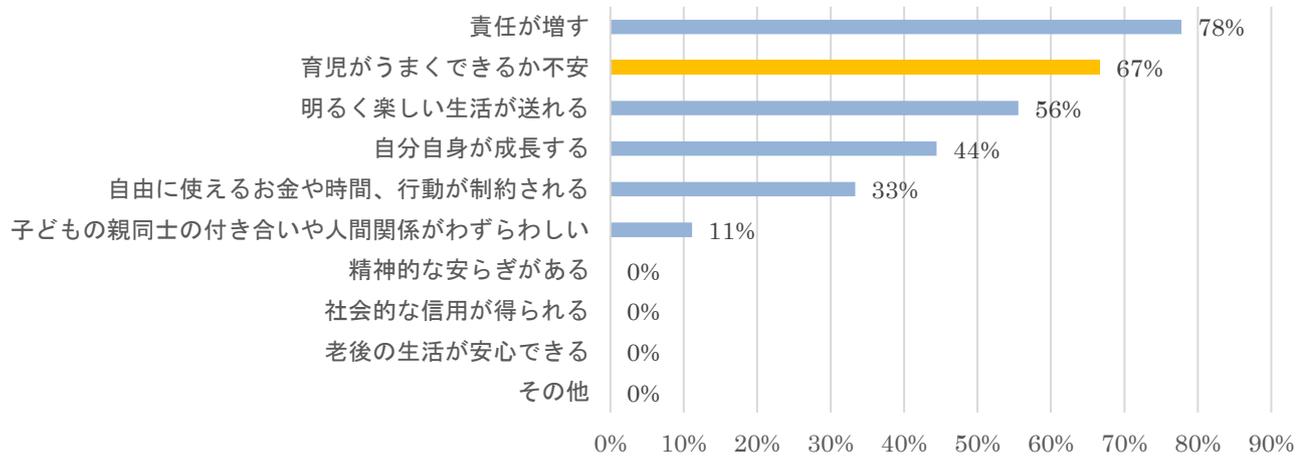
	n	%
好き	9	100%
どちらかといえば好き	0	0%
どちらかといえば好きでない	0	0%
好きでない	0	0%
合計	9	100%



問 12 :今回の体験以前に、「子育て」について、あなたはどのようなイメージを持っていましたか？

あてはまるものを【3つまで】選んでください。(MA)

	n	%
責任が増す	7	78%
育児がうまくできるか不安	6	67%
明るく楽しい生活が送れる	5	56%
自分自身が成長する	4	44%
自由に使えるお金や時間、行動が制約される	3	33%
子どもの親同士の付き合いや人間関係がわずらわしい	1	11%
精神的な安らぎがある	0	0%
老後の生活が安心できる	0	0%
社会的な信用が得られる	0	0%
その他	0	0%



■家庭を訪問したときのことについておたずねします

問 13: 訪問先では、どのようなことをしましたか？できるだけ具体的に教えてください。

※マークは、2 回目以降の訪問の回答

1	買って来たおもちゃで遊んだり、家に元々あったおもちゃで遊んだりしました。
2	最初に自己紹介をして、事前にも買って来た水でくっつくキューブブロックと、108 通りの形ができるキューブのおもちゃを見せて、一緒に遊びました。 そのほかにも、子どもたちがやりたいジェンガなどのおもちゃを使って遊びました。 お母さんからは、子どもたちが幼稚園に通っていた時のお話や、その頃のお母さんの悩みなどを聞きました。
3	買ったおもちゃをプレゼントし、そのおもちゃで変身したり踊ったりして遊びました。 また、家にあったレゴを一緒に作ったりしました。オムツ替えも体験させていただきました。
4	プレゼントしたもので遊びました。3 歳の女の子にプリンセスになれるアクセサリーのセットを渡したのでそれを身につけてもらい、私達で女の子の髪の毛を可愛くヘアアレンジするなどをしてお姫様ごっこを楽しみました。1 歳の女の子には音の出るおもちゃを渡し、流れる音楽に合わせて体を動かしたり、リズムに合わせて踊ったりしました。その後はおままごとやブロック遊びをしました。
5	主におもちゃを用いて遊びました。初めは私たちが持参したおもちゃで皆で遊んで、少しするとお子さんがたくさんぬいぐるみを持ってきて、ひとつひとつのぬいぐるみについて説明してくれたり、最後には持参したおもちゃと、お子さんのおもちゃやぬいぐるみで一緒に遊びました。
6	絵本を 3 冊から 4 冊ぐらい読んであげたり、持っていったおもちゃで象やロボットを作って、受け入れ家庭の自宅にあった人形と一緒に使い、ごっこ遊びをした。
7	購入しプレゼントしたオセロで子ども達と遊んだ。そのオセロで子どもと対決をして遊んだ。
8	訪問先では購入した玩具(オセロ)で遊びました。 ご兄弟ふたりともオセロで遊ぶことが大好きなようで、おもちゃを箱から取り出し組み立てて作っていく時のわくわくした様子は、今でも印象深いです。オセロのトーナメント戦もしました。 お母さまは、子育て、仕事や子どもたちのことをお話して下さいました。保育園や学童保育に子どもを迎えに行く時に、保育者から笑顔で「お帰りなさい」と言ってもらえると疲れが吹き飛ば、温かくなるとお母さまから聞き、保護者の方と関わることができるお迎えの時間【笑顔のお帰りなさい】の大切さを実感しました。
9※	最初はプレゼントしたおもちゃや家にある玩具と一緒に遊び、その後近くの公園に滑り台やブランコなどをして遊びました。
10※	おもちゃを渡し、少し遊んで 10 時ぐらいから近隣の公園に行き、12 時ぐらいに帰ってきて子どものご飯を食べるのを手伝った。
11	絵をつなげて遊ぶカードを用いて遊んだり、絵本の読み聞かせを行ったりしました。カードは、どの組み合わせでうまく絵がつけられるかや、何の動物の絵になるかをみんなで当てながら遊びました。また、家にあるおもちゃを紹介してくれたりもしました。
12※	絵本の読み聞かせや、お子さんが誕生日だったこともありバースデーソングを歌ったりした。以前の訪問で持って行ったおもちゃを出して遊んでくれたりもした。

問14：訪問先には何のおもちゃを持参しましたか。どのようなことを考えて選びましたか？

また、子どもの反応はどうでしたか？

※マークは、2回目以降の訪問の回答

1	<p>作るのが好きだと聞いたので、作る系のおもちゃを持っていきました。</p> <p>子どもたちも喜んでくれたのでよかったです。</p>
2	<p>1つ目：水でくっつくキューブブロック</p> <p>2つ目：108通りの形ができるキューブ</p> <p>子どもたちの反応は、1つ目のキューブブロックの中身を見た時に水鉄砲が入っているのを見て、とても嬉しそうにしていました。</p>
3	<p>3歳の子には「アナと雪の女王」に変身できるおもちゃと1歳の子にはボタンを押すとメロディーが流れたり音が出る「イモムシのおもちゃ」をプレゼントしました。</p> <p>事前に保護者からどんなものが好きか、興味があるか聞いていたのを参考にして選んだので、とても喜んでくれました。</p>
4	<p>3歳の女の子にはプリンセスになれるアクセサリーセットを渡しました。1歳の女の子には音楽が流れたり、ピアノとしても使えるおもちゃを渡しました。</p> <p>2人とも、とても喜んでいて3歳の女の子は私たちが帰るまでずっと身につけてくれ、鏡で自分の姿を見てとても笑顔になって喜んでいました。</p> <p>1歳の女の子は音楽が流れた途端、体を動かし声を出して楽しい気持ちを表してくれていました。</p>
5	<p>組み立てるおもちゃを持参しました。大小、色形さまざまなたくさんのパーツが入っていて、それを自由に組み合わせて創作していくおもちゃです。渡した時はとても嬉しそうに喜んでもらえました。部品が硬いため足元に気をつけたり、傷つかないように注意しながら遊びました。</p>
6	<p>TUBEROCK というおもちゃを持っていきました。事前にお母さんの方から組み立てて遊ぶおもちゃが好きだと伺っていたので組み立てができるおもちゃを選びました。説明書が大まかでちょっと難しそうだったけれど、見本をみながら色々な形を楽しそうに作って、とても喜んでくれていました。</p>
7	<p>要望を頂いたオセロを持参した。オセロが好きなので喜んでいました。</p>
8	<p>よくおうち以外の場所でもオセロをするということで、将棋、チェスがセットになっているボードゲームを購入しました。子どもたちは「わー！オセロや！」とキラキラした目で組み立てていました。</p> <p>トーナメント戦では子どもも私たち学生も、最後までどっちが勝つかわからないくらい真剣勝負でした。終わるころにはお互い緊張していた心が、吹き飛ばすくらいに楽しめていました。</p>
9※	<p>型はめが好きだと聞いたので、型はめするおもちゃをもっていきました。</p>
10※	<p>アニマルビーズバスを選びました。</p> <p>いろんな動物がある型はめは、しっかりとは、まだはめられなかったけど、上にあるおもちゃを結構気に入って遊んでいました。</p>
11	<p>動物の絵合わせカード→年齢が違う兄弟なので、絵を合わせたり何の動物かあてたりなどいろんな遊び方ができるもの。</p> <p>絵本→食べ物の絵本が多かったので、食べ物に関係している絵本にした。ただ話が進んでいくのではなく、話が生まれてくるような絵本を選んだ。</p> <p>楽しそうに遊んでくれたし、質問をすると反応を返してくれた。</p>
12※	<p>絵本2冊と、関連する人形。</p> <p>→トイレトレーニングをしているということだったので関連する絵本と、絵本だけでなく指人形でも遊べる絵本を選んだ。絵本は楽しそうに聞いてくれた。人形は訪問の後でもよく遊んでくれていると保護者から聞いている。</p>

問 15 :実際に子どもと接してみて、どのようなことを感じましたか？

どんなことでも結構ですので、具体的にお聞かせください。

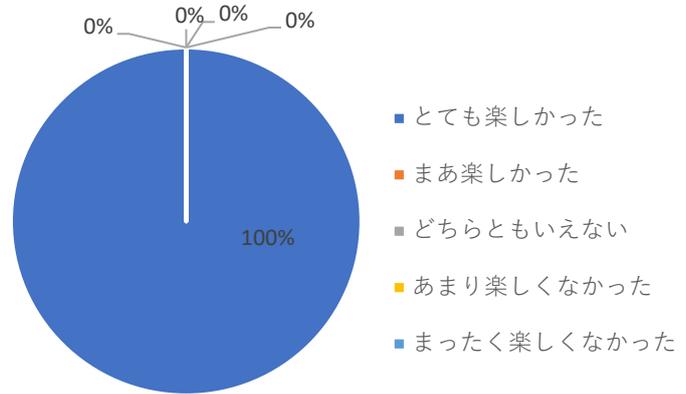
※マークは、2 回目以降の訪問の回答。

11.12 番はオンライン再訪問となるので、「子どもと接して感じたこと。前回の訪問と比較して、子どもの成長などは感じられましたか。」との質問に回答。

1	初めは凄く人見知りするのかな？って思ったけど全然そんなことなく楽しく一緒に遊んでくれました。
2	それぞれの個性があり、兄弟で性格が違っていたり、違うことによって、お互いの思っていることや行動などが納得いかない、喧嘩になってしまうことがあるのだと、接して触れ合ってみて改めて感じました。
3	子どもは本当に癒しで、早く実習に行きたくなりました。 私も自分の子どもが欲しくなりました。
4	3 歳以下の子どもと関わる機会が減多になかったので、自由に走り回ったり、ものを投げたりなどずっと一緒に生活していくと、とても大変だと感じました。 しかしそんな大変なことさえも愛おしく感じました。家の中でもよく転んでいたので一瞬も目を離せないと考えたし、家具の配置や家具の角などをガードするなどの工夫も必要になってくると思いました。
5	率直に言うと、可愛くて癒されました。とにかく元気で明るくて活発で、私もその様子を見てると元気が出ました。想像力(創造力)も豊かで、私には浮かばない発想が次々出てくるので、ずっとそのパワーに驚かされていました。
6	子どもは1つのことをずっとする事ができなくて、遊んでいてもすぐに飽きて違う遊びにいつってしまうので、事前に手遊びなど遊びをもうちょっと考えておけばよかったと思いました。 あと、創造力がすごくて私たちが考えられない発想で、組み立てのおもちゃのブロックで色々なものを作っていてすごいと思いました。
7	小学生の子どもと関わるのが普段ないので、このような経験ができて良かったと思った。 普段は乳幼児や幼児と関わることしかないので小学生とどのような関わり方をしたらいいのか最初は戸惑ったが、子ども達も話してくれたので普段通りに関わる事が出来た。 言葉もはっきりしている歳の子も達なので、話していて楽しかった。
8	ご兄弟ふたりともが、家族を温かく包み込むようなパワーをもっているように感じました。それは家族を想う気持ちが背景としてあるからだと感じています。 学校や学童であった出来事を安心した表情でお母さんに話したり、伝えたりしてる場面から、楽しいだけでなく色々なことを経験して帰ってくる子どもたちの安心できる居場所は、やっぱりお家なんだと改めて思いました。 子どもたちの笑顔に私まで心がぼかぼかになる一日を過ごすことができたことに、感謝の気持ちでいっぱいです。
9※	男の子と女の子では全然性格も違うなと思ったし、可愛らしい女の子でした。
10※	まだはっきりと言葉は話せないけど、「これをしたい」と思う行動があったり、楽しいときは笑ってくれた。
11	オフラインとの違いを感じた。タイムラグが難しい。 あと、見える範囲が狭いため、何か少し離れたところだと何をしているのかが把握できないという難点もあった。 話す言葉が増えていることなどから、成長を感じた。
12※	以前持って行ったおもちゃの使い方が広がっていることに成長を感じた。自分から進んで細かい動きをしていたし、できることも増えていた。

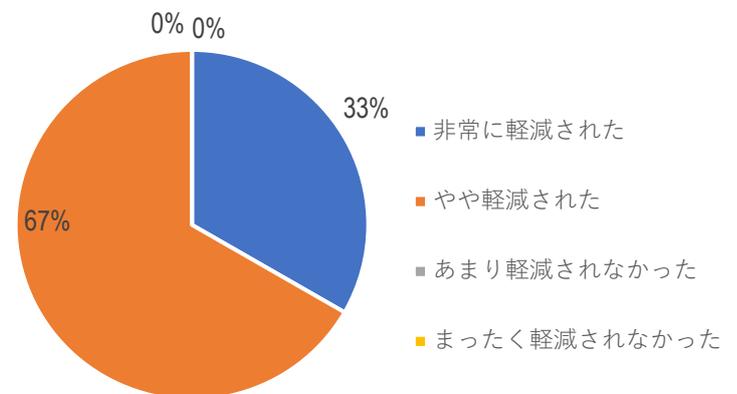
問 16: 今回の訪問で、子どもと関わるのは楽しかったですか？ (SA)

	n	%
とても楽しかった	9	100%
まあ楽しかった	0	0%
どちらともいえない	0	0%
あまり楽しくなかった	0	0%
まったく楽しくなかった	0	0%
合計	9	100%



問 17 : 今回の訪問により、あなたの子育てに対する不安は軽減されましたか？ (SA)

	n	%
非常に軽減された	3	33%
やや軽減された	6	67%
あまり軽減されなかった	0	0%
まったく軽減されなかった	0	0%
合計	9	100%



問 18: 前問でお答えになった内容について、どのような点についてそう思われましたか？

どんなことでも結構ですのでお聞かせください。

事業参加者全員が、軽減されたと選択した学生の回答

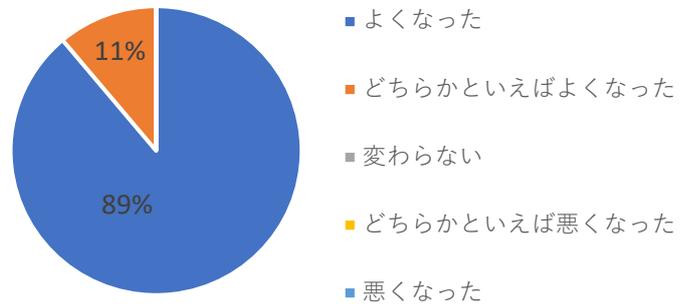
※マークは、2回目以降の訪問の回答

1	子どもって、知らない人とかがきたら凄く人見知りすると聞いたので人見知りするのかな？って思っていました。
2	子どもが成長するためには、周りの人の支援が必要になってくるし、お母さん自身も一緒に子どもと成長して、これをやってみようなどの試行錯誤をしながら、少しずつ子育てが上手くいけばいいなと思っています。
3	保護者に大変だったことを聞くと、やっぱり夜泣きなどで寝れない日々が続いたと言っていたのでそこは不安に感じました。
4	お母様がとても笑顔で子どもたちと接していて楽しそうだったので、子育ての中での不安や負担などは子どもたちによって軽減されるのだとわかりました。また地域の学生さんや高齢者の方との交流の機会があると聞き、そういう時間を利用して1人で子育てするのではなく、周りの人と一緒に子育てしていくものだと思います。
5	子育てに対して、もともと責任感やお仕事との両立などにおいて不安を抱いていました。しかし、今回体験したほんの短い時間でも成長を感じることができ、私自身も達成感を感じ、私も頑張ろうと思えました。なので子育ては不安な要素だけではないと感じました。
6	子育てはすごく大変なことだと思うけど、お父さんとお母さんがとても仲がよくて、2人ともが子どものことが好きだという気持ちが伝わってきて、色々なことがあると思うけど、家族みんなが仲がよくて近所のおじいちゃんも、よくおやつなどを子どものために持ってきてくれると聞いて、すごく温かい家庭だなと思いました。

	その姿をみていると、子育てに対する不安が少し軽減されました。
7	保護者の方に子育てについて、色々聞かせていただき子育ての何が大変か、仕事との両立がどんなに大変か聞かせていただいた。学童などを使うことで少しでも負担が軽減されるという事を知ることができた。 そして「赤ちゃん先生」などの授業で知り合えた方達と交流をすることで、不安などが軽減されることも知ることができた。
8	お母さまからのお話から子育ては自分の戦いでもあり、つらいこともたくさんあったけれど、子育てしているお母さん同士の繋がりで思いを共感できたり、保育園の先生に悩みを話せる場所があったことは大きな支えになった、子どもたちと出会って人生が変わったと聞いて、支えるってお母さんにとってすごく大切なことなんだと思いました。
9※	男の子の時は遊んで！！って感じだったけど、今回女の子のお子さまで、初め人見知りなのか、私たちを観察してるような感じがしました。最終的には仲良くなれたので良かったです！
10※	子どもと関わりながら、お母さん、お父さんがどうしたらいいのか、その子どもがどういうものが好きか、好き嫌いがまだわからないところからスタートして、子どもと一緒に成長していけばいいんだと思った。
11	子どもが増えることで色々なところに目を配らないといけない大変さを感じたが、その中にたくさんの成長を感じられることを知ることができたから。
12※	子どもが楽しそうに遊ぶ姿を見て感じて、子育ての良さを知ることができたから。

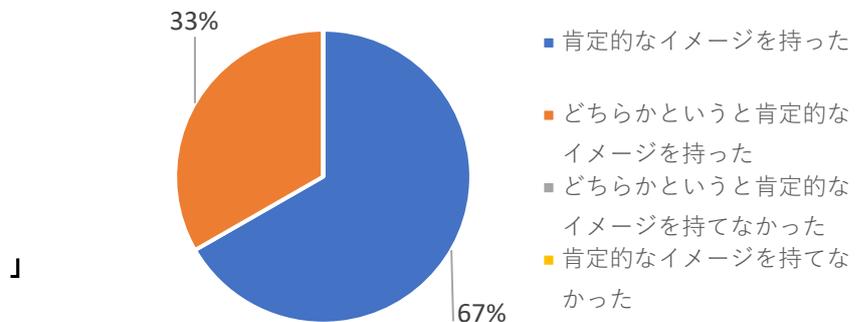
問 19: 今回の訪問後に、結婚に対するイメージは変わりましたか？ (SA)

	n	%
よくなった	8	89%
どちらかといえばよくなった	1	11%
変わらない	0	0%
どちらかといえば悪くなった	0	0%
悪くなった	0	0%
合計	9	100%



問20: 今回の訪問を経験して、将来的に結婚し、家庭を築くことに肯定的なイメージを持ちましたか？

	n	%
肯定的なイメージを持った	6	67%
どちらかという肯定的なイメージを持った	3	33%
どちらかという肯定的なイメージを持てなかった	0	0%
肯定的なイメージを持てなかった	0	0%
合計	9	100%



問 21 : 今後あなたは、子どもと触れ合う機会を増やしたいと思いますか？また、どんなことをしてみたいですか？

※マークは、2 回目以降の訪問の回答

1	増やしたいです。今回は家の中で遊んだので、また機会があったら次は外遊びもしたいなと思います。
2	また機会があるなら、たくさん増やしていきたいです。 一日パパ・ママ体験みたいと一緒に子どもたちと遊び、お母さんからの育児のお話や悩みなどを聞くことは、きっと家庭によっても違うと思うので、子どもとたくさん触れ合って、聞く機会を沢山増やしていきたいなと思っています。
3	増やしたいです。室内での遊びだったので次は外で遊んでみたいです。
4	子どもたちとの関わりを増やしたいと思いました。今回はお昼までだったので食事をする機会はなかったですが、子どもたちと一緒に食事をする機会やお風呂に入るなど一日子どもたちと生活してみたいと思いました。 また一緒にお買い物なども行きたいと思いました。
5	増やしたいと思いました。子ども相手に遊ぶことは根源にあります。赤ちゃんに関わってオムツの交換や抱っこなど実際に親の立場になった時に必要なことでもしてみたいと思います。
6	できればたくさん子どもと触れ合う機会がほしいと思いました。公園など外で一緒に遊んだりしてみたいです。
7	認定子ども園でのアルバイトをしているので、普段から乳幼児や幼児の子ども達と触れ合うことはたくさんあるが、異年齢の子どもとも触れ合える機会があればいいと思った。
8	増やしていきたいです。今後は病棟保育ボランティアに参加したいと思っています。入院している子どもたちと関わり、医療と保育の関連性やケアの大切さ、また子どもたちや保護者さまの心を支える医療保育士についても実際に現場をみて感じる中で学びを深めたいと考えています。
9※	子どもと触れ合う機会を増やしたいとおもいます。
10※	増やしたいと思う。お母さん、お父さんの育児相談や困っていること、その他の相談事などを聞いて、少しでもお母さん、お父さんの気持ちが楽になればと思う。
11	子どもたちと色々な遊びをしたいと思う。
12※	色々な子どもと直接かかわる機会を大事にしたい。

問 22: 今後も、大学生と子育て世帯のマッチング事業を続けていく場合に、どのようなことが必要だと思いますか？

今回の経験を踏まえて、要望やご意見などをお聞かせください。

※マークは、2 回目以降の訪問の回答

1	地域との連携、学生が積極的に子どもと関わろうとする姿勢が必要だと思う。
3	実際に子どもと関わる場が増えることで子どもに興味を持ち、もっと子どもと触れたい関わりたいと思うようになります。安全面を考慮した上で、今回のような体験できる場を増やしてほしいと思います。
6	もうちょっとたくさんのお母さんの時間を子どもたちと過ごせたらもっと良かったなと思いました。
7	大学生は、アルバイトをする時間はあっても保育アルバイトなどで、そのような貴重な体験が出来ることは実習以外では少ないので、このような大学生と子育て世帯のマッチング事業は必要だと思う。
8	子育てをしているお母さんの声をきく、思いを知る機会があればと思います。 子どもと関わることはあってもなかなか子育て中のお母さんと関わることは少ないなと感じました。ひとりひとり悩みや辛さが違うお母さんの声の発信できる場があることで、私たち学生も、色々な視野から子育てについて考えていけるのではないかと思います。
10※	お母さん、お父さんが子どもに対して少ししんどいと感じたり、育児やその他の悩みについて、相談するなど聞いて欲しいことなどがあれば、聞いてあげたい。少しでもお母さん、お父さんの役に立てればと思う。
12※	オンラインで行くと、親がその場を離れないといけなくなったときの動きが難しくなる。急な訪問だったこともあり、お互いにどうしていいかわからなくなった。

以上